

医療法人慶友会 吉田病院

広報誌 第10号

# すこやか



## 病院理念

医療の主人公は患者さま、生活者のみなさまです。

わたくしたちは、

1. みなさまにわかりやすい説明と必要な情報を提供し、同意に基づく医療を進めます。
1. みなさまの人格、プライバシーを尊重します。
1. みなさまにまごころをこめて、親切に接します。
1. みなさまに必要な医療を、地域と連携して提供します。
1. みなさまにより良い医療を提供できるよう、自らを磨きます。
1. みなさまの健康増進のために、全力を尽くします。

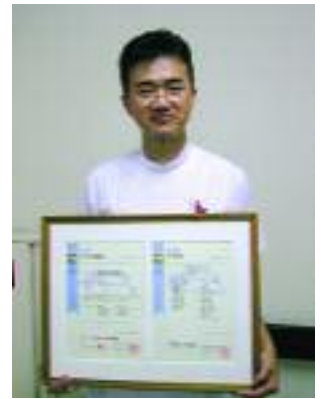
平成13年11月1日制定

この精神は文言は多少変化しても、当院開院以来また未来永却のものです。

この理念のもと、皆様から信頼され期待される健康創造の支援活動を行って参ります。

## ISO15189認定を取得して

臨床検査課 課長



北川 昌美

ISOを日本語にすると、「国際標準化機構」となります。日本では皆さんご存知のJISマークがありますが、ISOはこれの世界版です。ISO15189では血液検査、尿糞便検査等を行う、いわゆる「臨床検査」を対象とした特殊な規格です。ISO15189は認定規格であり、技術力も審査の対象となっております。臨床検査では、血液検査などの結果はほとんどが数値で表されますが、その値が世界的に認められ保障されることとなります。平成16年の暮れに理事長よりISO15189を取得するようにお話がありました。とはいってもまだ取

得している施設は無く、何をやっていいのかからない状態でのスタートでした。平成17年の11月に「日本適合性認定協会」に申請届けを提出しました。5ヶ月の準備期間はかなり短く大変でした。平成18年1月に予備訪問、3月に現地審査が行われました。認定規格は非常に厳格で、多くの指摘を受けましたが対応が早く、的確であったため、晴れて平成18年8月30日に認定取得することができました。

ISOという規格は取得することに意味があるわけではなく、それを効果的に運用して患者様や利用者の方々に満足していただけるように、継続的に改善していくことが目的です。私どもISO15189は運転免許でいう、いわば免許を取得したばかりの状態ですが、これを期に、更に皆様に満足いただけるよう、精進していきたいと思います。

# ISO15189 Q&A

## ここが 知りたい!



### Q1

日本では現在どのくらいの施設で『ISO15189』を取得しているのですか？

日本では現在15施設がISO15189を取得しています。内訳としては、大手の検査センター、大学病院、急性期病院などです。北海道では北海道大学検査部が取得しており、私たち検査室は北海道で2番目の取得となっています。

### Q2

『ISO15189』の取得により、利用者の私たちにはどのような利点があるのですか？

ISOで求められている品質管理を行うことで、より信頼のおける、有意義な検査結果が提出されますので、利用者の方には、より安心して血液検査を受けていただけたらと思います。

### Q3

今回の『ISO15189』の取得で大変だった事と、アピールをお願いします。

今までISO15189の認定を取得している施設は、1000床以上ある大病院、検査センターなどであり、検査室の人数も20~30人います。当院の検査室では人員がその5分の1で、沢山の書類の作成を行うのはとても大変でした。おかげさまで、医療法人として、300床以下の急性期病棟を持たせない病院としてはじめての認定取得となりました。今後は、同じくらいの規模の検査室がISO15189を取得することを期待しています。

# ズバリ!! 臨床検査課ではどのようなことをしていますか？

検体検査部門と生体検査部門で構成されています。

検体検査部門は各種自動分析装置を導入し、主治医もしくは、患者さんからの要望があれば、採血から結果報告まで30～40分という短時間で報告を可能にしています。

また、生体検査部門では心電図、呼吸機能検査、心臓超音波、腹部超音波、眼底検査などを実施しています。



これは、超音波装置です。人体に害のない超音波を使い心臓やお腹（各臓器）を検査します。



心臓の機能を測定する心電図装置です。

このように臨床検査課ではたくさんの装置を使って検査をしています。



血液から肝機能や腎機能、GOP、GTP、尿酸などを測定する装置です。



顕微鏡で白血球の種類を分類しています。

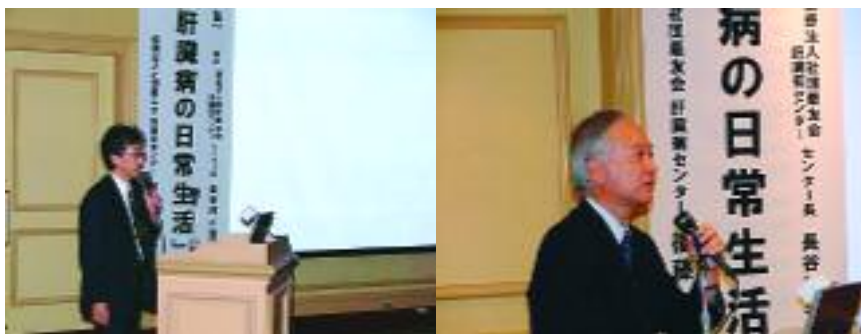


# 第9回 慶友会肝臓病センター—医学講演会



吉田理事長の挨拶。

座長 長谷部 千登美先生



後藤 賢一郎先生

林 紀夫先生

毎年行われている『肝臓病センター—医学講演会』も今年で第9回を迎えました。当日は、約200名を超える参加者がお集まりになりました。初めに当院の後藤先生が肝臓病の日常生活を肝臓の働きを説明しながら丁寧にお話くださいました。続いて、特別講演といたしまして林先生からC型肝炎の最新治療法についてお話しください、皆さん熱心にメモを取っていただきました。先生方、ご講演頂きましてありがとうございます。

## 次回肝臓病教室のご案内

日時 H18年11月25日（土曜日） 14:00～

場所 吉田病院 1Fロビー

- |    |                        |           |        |
|----|------------------------|-----------|--------|
| 内容 | 1) 『肝臓病に関する検査の費用について』  | 医事課       | 高桑 登喜夫 |
|    | 2) 『肝臓病と薬について』         | 薬剤課       | 能和 延之  |
|    | 3) 『メタボリック症候群と脂肪肝について』 | 外来看護師     | 宮坂 千賀子 |
|    | 4) 『肝疾患の常識・非常識』        | 肝臓病センター医師 | 後藤 賢一郎 |



## 医療法人慶友会 吉田病院

内科・循環器科・消化器科  
呼吸器科・外科・整形外科  
歯科・口腔外科・リハビリテーション科  
放射線科・眼科

月・木 8:30～21:00

火水金 8:30～18:00

土日 8:30～13:00

旭川市四条西四丁目

tel 0166-25-1115

<http://www.keiyukai-group.com>

